

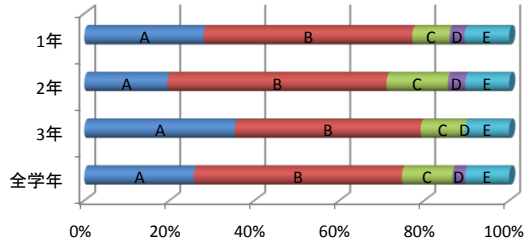
学校評価アンケート(最終まとめ)

先日ご協力いただいた、学校評価アンケートの集計ができましたので、結果を報告させていただきます。回答率は77%でした。お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。今回の結果をこれからの教育活動の改善に活かしてまいります。

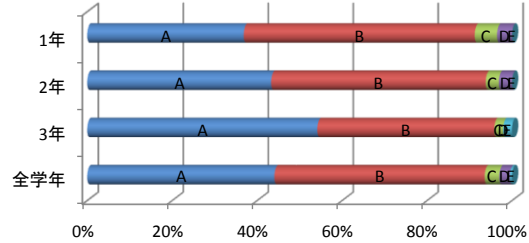
A:そう思う、B:ややそう思う、C:あまりそう思わない、D:そう思わない、E:よくわからない

【全体】

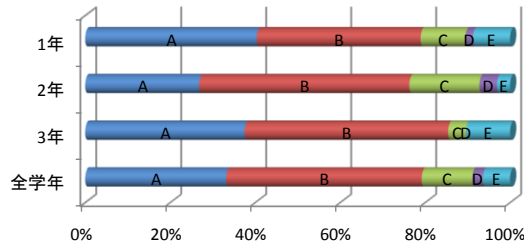
(1) 学校は、教育目標や経営方針を保護者、地域の方に分かりやすく伝えている。



(2) 生徒は、楽しく充実した学校生活を送っている。



(3) 学校は、子どもの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。



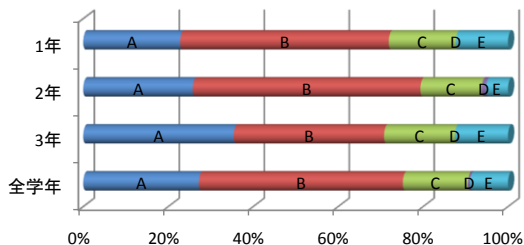
〔分析〕(1)の「教育目標や経営方針」については、約4分の3の保護者が肯定的な回答をしているが、「そう思う」の割合は25.7%と昨年度を下回った。特に2年生で19.6%と低く、方針の周知を図る必要がある。

(2)の「学校生活の充実」は昨年50%を超えていた「そう思う」の回答が1年生をはじめとして低下しているのは気になるが、A、Bを合わせた肯定的な回答がどの学年でも90%を超え、おおむね学校生活に満足感を感じていることが分かる。

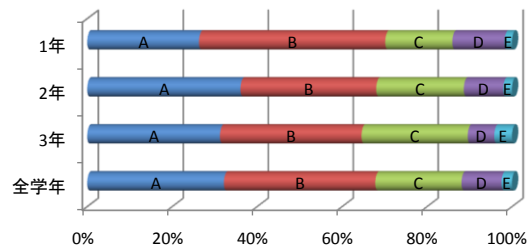
(3)の「生徒の努力への受容、励まし」については昨年と同様で3年生の肯定的な回答が80%を超えている。進路面談等の場面での温かい対応が評価されていると考える。一方、2年生では「そう思う」の割合が低く、中堅学年として厳しく育てていることの表れと考える。

【重点】

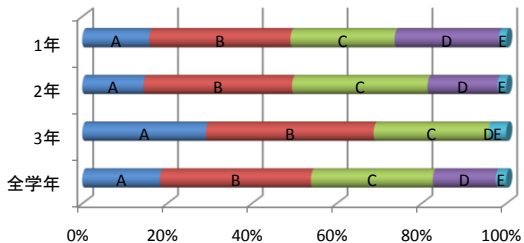
(4) 生徒は、防災に対する意識が高まってきている。



(5) 生徒は、本を読む習慣がついてきている。



(6) 生徒は、自ら家庭学習する習慣が身についてきている。

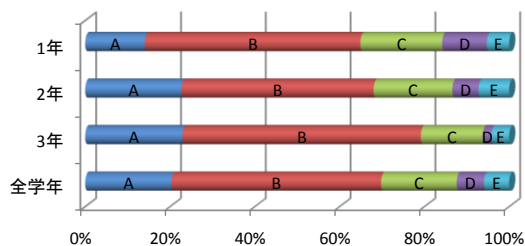


〔分析〕今年度新設した(4)の「防災への意識の高まり」については、代表生徒がさまざまな外部の行事に参加した2年生で肯定的な回答が80%に迫り、3年生でも「そう思う」が35.2%と生徒や保護者の意識に根付いてきたことが分かる。(5)の「読書習慣」では肯定的な回答が昨年度を上回る67.8%であり、読書指導の成果が表れている。

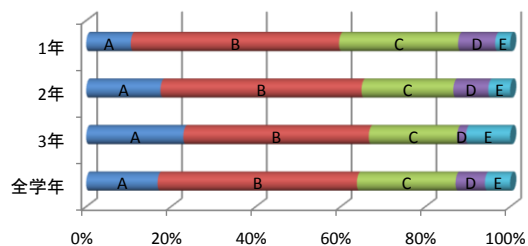
一方、(6)の「家庭学習の習慣」については、昨年度と同様に肯定的な回答が全体で53.9%とあまり高くない。1、2年生では特に「そう思う」の回答が15%程度である。引き続き、家庭学習の習慣をつけさせる指導の工夫が必要であると考えます。

【学習】

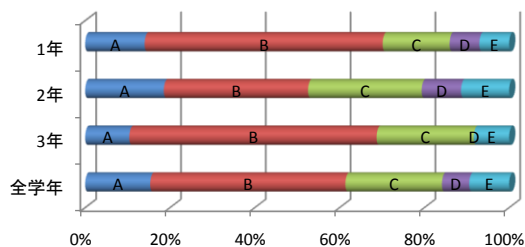
(7) 生徒は、学習のルールをきちんと身につけ、
落ち着いて学習している。



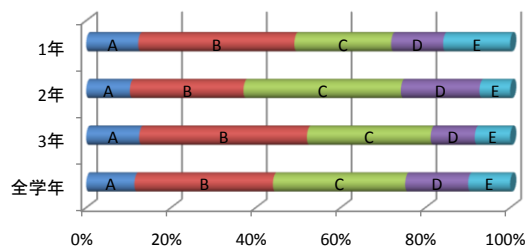
(8) 生徒は、基礎的・基本的な知識や技能が
習得できている。



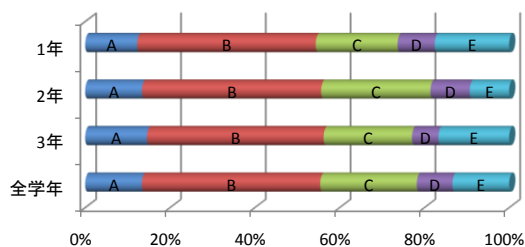
(9) 学校は、宿題や課題を適切に与え、
家庭学習が充実するように工夫している。



(10) 学校は、放課後や長期休業中に補充学習を行い、
一層の基礎学力が身につくようにしている。



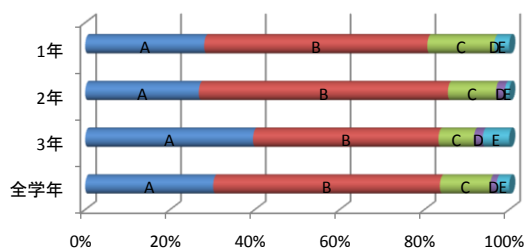
(11) 学校は、生徒の学習の評価を適切に行い、
個に応じた指導を進めている。



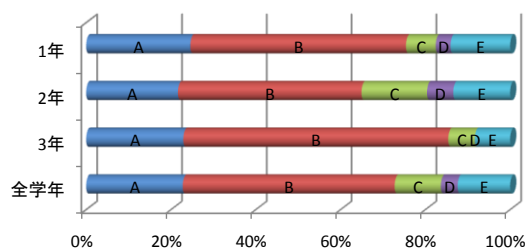
〔分析〕(7)の「学習ルールの定着」については、肯定的な回答が全体で69.8%と昨年度をやや下回っている。特に1年生の肯定的な回答の割合が低く、ルール定着を目指した指導をくり返し行っていることが、結果に表れたものと思われるが、徐々に改善されてきている。(8)の「基礎的・基本的な知識・技能の習得」や(11)の「適切な評価と個に応じた指導」については肯定的な回答が全体でそれぞれ63.8%と55.5%とあまり高くなく、より指導の工夫が求められていると考える。(9)の「宿題や課題」と(10)の「補充学習」については昨年度より肯定的な回答の割合が上がったが、2年生での数値が低く、3年生に向けての学力補充を望む結果と考えられる。大学生チューターを活用した長期休業中の自習教室や3年生で実施した学習教室をさらに充実させていきたい。

【道徳】

(12) 生徒は、人を思いやる優しい気持ちが
育ってきている。



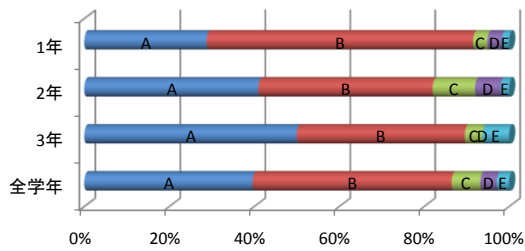
(13) 学校は、子どもの人権を尊重する姿勢を持って
教育活動をしている。



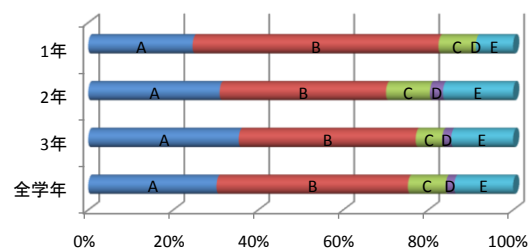
〔分析〕(12)の「思いやる気持ち」については昨年度と同様に、全体での肯定的な回答が80%以上と高い数値を示している。特に3年生では「そう思う」が40%に迫っており、校長講話や課題別学習教室での講座等で、生徒の心に訴えることができたと考えられる。(13)の「人権尊重」についても、全体で70%以上の肯定的な回答を得ている。学年による差があることについては、校内で対応について確認し、より改善に努めていく。

【特活】

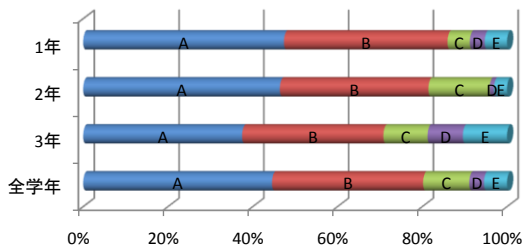
(14) 生徒は、学校行事に生き生きと取り組んでいる。



(15) 生徒会活動や委員会活動など、生徒の主体的な活動が保証されている。



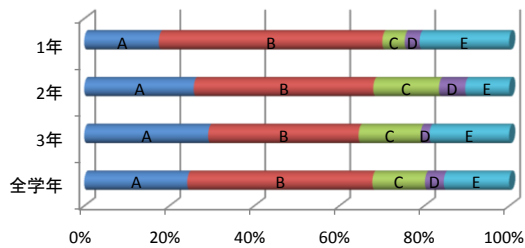
(16) 部活動では、生徒が生き生きと活動している。



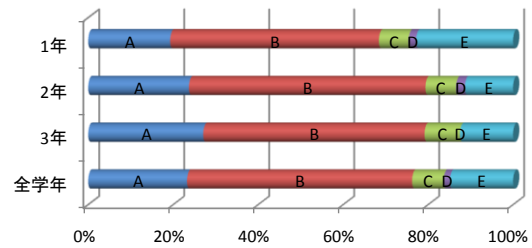
〔分析〕(14)の「学校行事」や(16)の「部活動」については、全体での肯定的な回答が80%を超え、満足感を与えていると言える。特に3年生では「学校行事」で50%が「そう思う」と答えている。今年度から新設した(15)の「生徒会活動・委員会活動」については「よくわからない」という意見が10%以上と多く、活動内容を伝えていく必要があると感じた。

【生活指導】

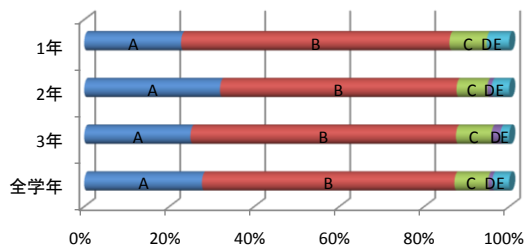
(17) 学校は、問題行動等への対応を含め、生徒指導体制が整っている。



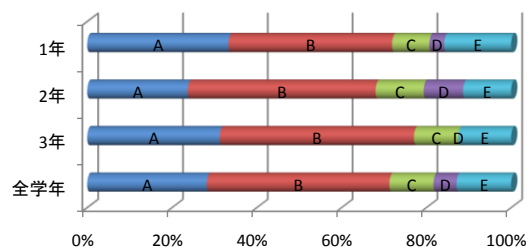
(18) 学校では、基本的な生活習慣と規範意識の向上が図られている。



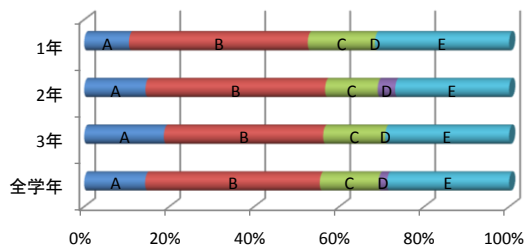
(19) 生徒は、集団行動のきまりやマナーを守って生活している。



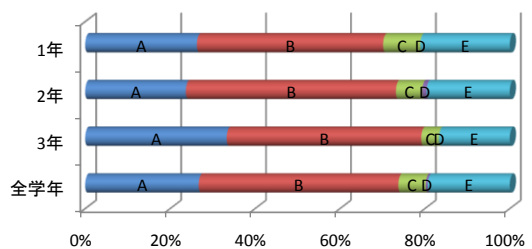
(20) 学校は、保護者にとって連絡や相談しやすく、適切な対応をしている。



(21) 学校はいじめを防止し、早期に発見するための活動を適切に行っている。



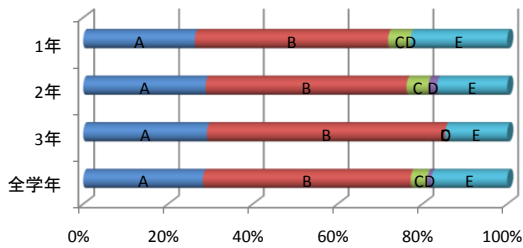
(22) 学校では計画に基づいて、安全指導を適切に行っている。



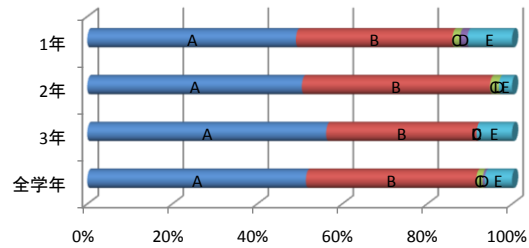
〔分析〕生徒指導に関する項目の全体での肯定的な回答は、昨年度とほぼ同じく(17)の「問題行動への対応」が67.9%、(18)の「基本的な生活習慣と規範意識」が76.3%、(19)の「集団行動のきまりやマナー」が87.1%と良好な状態である。(20)の「連絡・相談」については進路相談の機会が多い3年生で高く、1年生では「よくわからない」の割合が高いという傾向は昨年同様である。また、今年度新設した(21)の「いじめの防止」については「よくわからない」という回答が30%近くあり、アンケート調査やゼロ・ストップ運動等について家庭に周知する必要性を感じる。(22)の「安全指導」についても「よくわからない」という回答が多く、毎月の学級での指導等について知らせていく必要がある。

【保健】

(23) 学校での保健行事や健康教育では、保健計画に基づいて、適切に実施されている。



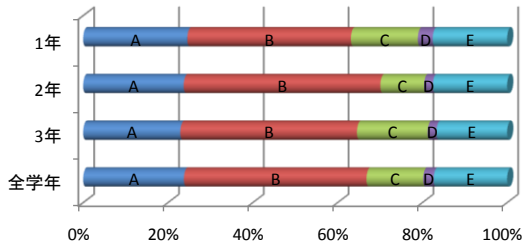
(24) 健康診断の実施状況は適切である。



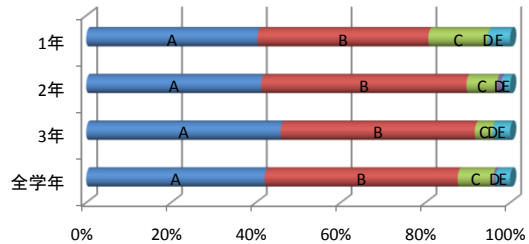
〔分析〕(23)の「保健行事・健康教育」については下の学年ほど「よくわからない」という回答が多く、取組内容を周知する必要性を感じる。(24)の「健康診断」については全体で90%以上の肯定的な回答を得ており、適切であるとの評価を受けている。

【保護者・地域連携】

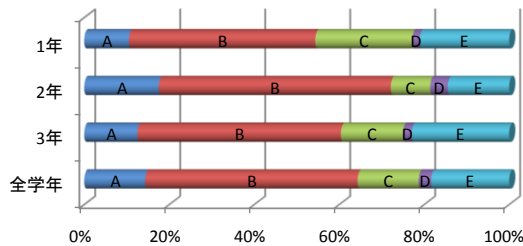
(25) 学校は、保護者や地域の方と積極的に連携して教育活動をしている。



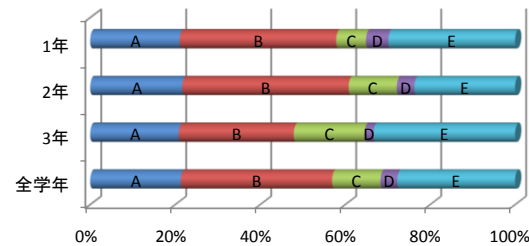
(26) 学校は、行事や授業公開、保護者会などを通じて子ども達の様子がわかるように工夫している。



(27) 保護者や地域の方は、学校の教育活動に協力的である。



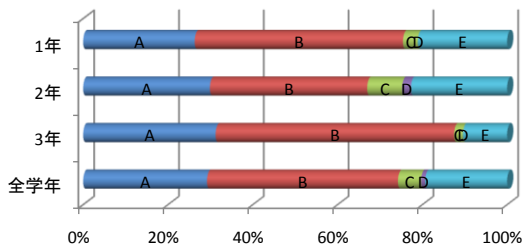
(28) 学校は小学校と適切に連携して教育活動を行っている。



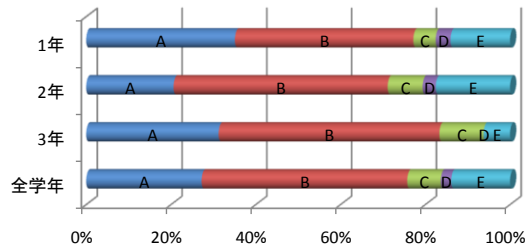
〔分析〕(25)の「保護者や地域の方との連携」については、肯定的な回答が全体で66.9%と少し下がった。校庭改修のため地域と連携した訓練等が行えなかったことが原因であると思われる。(27)の「保護者や地域の方の協力」については昨年同様、学年によって差があり、PTA活動への参加状況によるものと思われる。(26)の「行事や授業公開等による教育活動の公開」については、今年もとし土曜公開授業や行事での公開が評価され、全体での肯定的回答が昨年同様87.6%となっている。1年生でやや低いのは、小学校との比較で考えての結果であろうと思われる。(28)の「小学校との連携」については今年度も「よくわからない」という回答が全体で27.7%あるが、昨年度と比較すると改善されており、小学校の学校だよりの校内掲示や小学校への宣伝ポスターの掲示などは評価されていると考える。

【その他】

(29) 学校では、個人情報を含め、教育情報を適切に管理している。



(30) 学校の施設・設備は、適切に管理されている。



〔分析〕(29)の「個人情報・教育情報の管理」については、肯定的回答が全体で74.2%と昨年同様の結果であるが、「よくわからない」という回答が20%程度あり、家庭から情報を収集する際に丁寧に説明していく必要がある。(30)の「施設・設備」については、全体で肯定的な回答が75.7%と昨年度より上昇した。校庭改修工事も秋までで終了し、校庭の活用できる範囲が広がったことが評価の要因であるとする。